

# 楡葉町「住まいに関する意向調査」結果

【対象】 平成30年3月末で災害救助法に基づく応急仮設住宅の供与が終了する世帯 1,958世帯(平成28年9月末時点)  
 【内容】 平成30年4月以降の住まいの確保状況について郵送調査を実施(H28.10.18~10.31)

<供与世帯内訳> 県内避難世帯 1,796世帯(いわき市に1,679世帯が避難)  
 県外避難世帯 162世帯

【回答結果】 1,958世帯のうち、1,149世帯回答 (回収率58.7%)  
 県内避難世帯 1,044世帯(回収率58.1%)  
 県外避難世帯 105世帯(回収率64.8%)

【住まいの確保状況】	平成30年4月以降の住宅が決まっている世帯	平成30年4月以降の住宅が決まっていない世帯	無回答
県内避難世帯数 1,044	(A) 673 (64.5%)	(C) 351 (33.6%)	20 (1.9%)
県外避難世帯数 105	(B) 38 (36.2%)	(D) 65 (61.9%)	2 (1.9%)
計	<b>711</b> <b>(61.9%)</b>	<b>416</b> <b>(36.2%)</b>	22 (1.9%)

【再建先の割合】

	楡葉町	いわき市	その他 (検討中含む)
(A)	約70%	約25%	約5%
(B)	約40%	約5%	約55%
(C)	約40%	約40%	約20%
(D)	約15%	約10%	約75%

○楡葉町に戻る(戻りたい)世帯:665世帯(58%)  
 ○いわき市で生活する(したい)世帯:391世帯(34%)

【再建する際問題となること】

◆特に問題となることはない:約60%  
 ◆自宅の修繕が必要・工期がかかる:約20%  
 ◆資金面に不安がある:約5%

◆住宅が見つからない:約20%  
 ◆どのようにしてよいか分からない:約20%  
 ◆自宅の修繕が必要・工期がかかる:約20%

<今後の取組>

～避難者の意向に沿った生活再建の支援～  
 ①戸別訪問の実施  
 ②移転補助の実施(帰還支援)  
 ③住宅相談体制の充実  
 ④特定延長の導入